

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	総合日本語		
必修選択	必修	(学則表記)	総合日本語		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	8	160
使用教材	①中級へ行こう 日本語の文型と表現55 第2版 ②中級を学ぼう 日本語の文型と表現56 中級前期			出版社	株式会社スリーエーネットワーク

科目の基礎情報②

授業のねらい	ひとつのテーマをもとに総合的に日本語能力を身につける				
到達目標	進出語彙を自ら調べ、意味を理解することができる 文法項目を理解し、日常において運用することができる 中分の読み物を読み、主題を理解し4技能を使って表現することができる				
評価基準	定期試験 7 0 % ・ 小テスト 2 0 % ・ 授業態度 1 0 %				
認定条件	・ 3分の2以上の出席 ・ 成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	日本語の文法と表現①	「～といえば、～だ」、「～も」、「～は～こと（ことだ）」、「～始める」、「～終わる」の文法を学ぶ
2		「～といえば、～だ」、「～も」、「～は～こと（ことだ）」、「～始める」、「～終わる」の文法を使って表現する
3	日本語の文法と表現②	「～のでしょうか」、「～しようとしても、～ない」、「～のは～だ」の文法および自動詞・他動詞の整理して学ぶ
4		「～のでしょうか」、「～しようとしても、～ない」、「～のは～だ」の文法を使って表現する 自動詞・他動詞を使った文章を理解する
5	日本語の文法と表現③	「～のような～」、「～ばかり」、「～を欲しがる」、「つい～しまう」、「～は～からだ」、「～のようだ」の文法を学ぶ
6		「～のような～」、「～ばかり」、「～を欲しがる」、「つい～しまう」、「～は～からだ」、「～のようだ」の文法を使って表現する
7	日本語の文法と表現④	「～てきた」、「～で見ると、～ことがわかる」、「～のような～」、「XはYほど～ない」の文法を学ぶ 比較文を整理して学ぶ
8		「～てきた」、「～ことがわかる」、「～のような～」、「XはYほど～ない」の文法を使って表現する 比較文を使って表現する

9	日本語の文法と表現⑤	形容詞を名詞化して使う方法を学ぶ 「～ものだ」、「～ということだ」の文法・表現、長文のを学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	日本語の文法と表現⑥	形容詞を名詞化して表現する 「～ものだ」、「～ということだ」の文法を使って表現する
12	日本語の文法と表現⑦	「～によって」、「～ため」、「～まま」の文法を学ぶ
13		「～によって」、「～ため」、「～まま」の文法を使って表現する
14	日本語の文法と表現⑧	「過去の状態を思い出して言う時の表現」、「2つの行為を比較する表現」、「要望を表す表現」を学ぶ
15		「過去の状態を思い出して言う時の表現」、「2つの行為を比較する表現」、「要望を表す表現」を使って表現する
16	日本語の文法と表現⑨	「部分否定の表現」、「～によって」の文法を学ぶ
17		「部分否定の表現」、「～によって」の文法を使って表現する 「～として、～について、～によって」の文法を表現する
18	日本語の文法と表現⑩	接続詞の使い方、「～される」などの使い方を学ぶ
19		接続詞・「～される」の文法を使って表現する
20	まとめ	定期試験の実施
21	日本語の文法と表現⑪	「～の代わりに」、「～べきだ」の文法を学ぶ
22		「～の代わりに」、「～べきだ」の文法を使って表現する
23	日本語の文法と表現⑫	カタカナ語、「～だろう」、強調表現、動詞の省略について学ぶ
24		カタカナ語、「～だろう」、強調表現、動詞の省略について、使って表現する
25	日本語の文法と表現⑬	「～という～」、「～ほど」、「～からすると」の表現について学ぶ
26		数字について読む・聞く、数字を使った作文を書く
27	日本語の文法と表現⑭	「～以来」、文章の中の「こ・そ」、「～であろうと」の表現について学ぶ
28		「～以来」、文章の中の「こ・そ」、「～であろうと」の文法を使って表現する
29	日本語の文法と表現⑮	「～とともに」、「～からの・～までの」の表現、擬音語・擬態語を学ぶ
30	まとめ	定期試験の実施
31	日本語の文法と表現⑯	「～とともに」、「～からの・～までの」の表現と擬音語・擬態語を使って表現する
32	日本語の文法と表現⑰	「～つつあります」、「～のところで」、意志動詞・無意志動詞について学ぶ
33		「～つつあります」、「～のところで」、意志動詞・無意志動詞を使って表現する

34	日本語の文法と表現⑱	「～ことになっている」、「～ことにしている」、「～らしい」、話し言葉について学ぶ
35		「～ことになっている」、「～ことにしている」、「～らしい」の表現、話し言葉を使って表現する
36	日本語の文法と表現⑲	「～だらけ」、「～に加えて」、接続詞・副詞について学ぶ
37		「～だらけ」、「～に加えて」の表現、接続詞・副詞を使って表現する
38	日本語の文法と表現⑳	「～にすぎない」、「～さえ～なら」、「さえ・しか・こそ」の表現を学ぶ
39		「～にすぎない」、「～さえ～なら」、「さえ・しか・こそ」の表現を使って表現する
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	文法		
必修選択	必修	(学則表記)	文法		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	8	160
使用教材	①日本語総まとめN3文法②TRY！日本語能力試験N3文法から伸ばす日本語③ドリル＆ドリル日本語能力試験N3文法			出版社	①②株式会社アスク出版 ③株式会社ユニコム

科目の基礎情報②

授業のねらい	中級初期の文法項目を身につける				
到達目標	身近で個人的に関心のある話題について、つながりのあるテキストを書くことができる 私信で経験や印象を書くことができる				
評価基準	定期テスト70％ 小テスト20％ 授業態度10％				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	文法形式①	受身形、「～させて」、「～ないと」、「～らしい」、「～のように」の文法を学ぶ
2	文法形式②	「～ように」、「～ばかり」、「～によって」の文法を学ぶ
3	文法形式③	「～こと」、「～という」、命令形の文法を学ぶ
4	文法形式④	「どんなに～にしても」、「～はず・～べき」、「～たびに」の文法を学ぶ
5	文法形式⑤	「～きり」、「～てほしい」、「～くせに」、「～かわり」の文法を学ぶ
6	文法形式⑥	「～ほど」、「～ことだ」、「～しかない」、「つまり～」の文法を学ぶ
7	文法形式⑦	「～ばかりか」、「～たて」、「～たらいいなあ」、「～から～にかけて」の文法を学ぶ
8	文法形式⑧	「たとえ～ても」、「ところで…」、「もし～たら」、「～ことは～ます」の文法を学ぶ

9	文法形式⑨	「～ところだった」、「～わけがない」、「めったに～ない」、「その上…」の文法を学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	文法形式⑩	初めての経験や体験したことや考えたこと、感じたことを表現する時に使う文法を学ぶ
12	文法形式⑪	家族などを紹介する時や、関係性を説明する時に使う表現の仕方を学ぶ
13	復習	まとめ問題に取り組む
14	文法形式⑫	募集のお知らせの読み取り方、申込方法に使われる表現を学ぶ
15	文法形式⑬	意見や感想の述べ方を学ぶ
16	復習	まとめ問題に取り組む
17	文法形式⑭	説明文や料理のレシピで使われる表現を学ぶ
18	文法形式⑮	テーマに応じた自分の意見の述べ方を学ぶ
19	復習	まとめ問題に取り組む
20	まとめ	定期試験の実施
21	文法形式⑯	説明に対する受け答えの仕方を学ぶ
22	文法形式⑰	丁寧語・尊敬語・謙譲語を学ぶ
23	復習	まとめ問題に取り組む
24	文法形式⑱	身近な話題について、個人の考えや感想の述べ方を学ぶ
25	文法形式⑲	自分の意見を強く主張する表現を学ぶ
26	復習	まとめ問題に取り組む
27	文法形式⑳	困った状況と心情の具体的な説明の仕方や表現を学ぶ
28	模擬試験①	過去問題に取り組む
29	模擬試験②	過去問題に取り組む
30	まとめ	定期試験の実施
31	試験対策①	N3日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
32	試験対策②	N3日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む

33	試験対策③	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
34	試験対策④	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
35	試験対策⑤	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
36	試験対策⑥	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
37	試験対策⑦	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
38	試験対策⑧	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
39	試験対策⑨	N 3 日本語能力試験に向けて、模擬問題や過去問題に取り組む
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	読解		
必修選択	必修	(学則表記)	読解		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	4	80
使用教材	①日本語総まとめN3読解②新完全マスター 読解N3 ③ドリル＆ドリルN3読解			出版社	①(株)アスク出版②(株)スリーエーネット ワーク③(株)ユニコム
授業のねらい	様々な形式の読み物に慣れ、読み解く能力を養う				
到達目標	非常によく使われる日常言語や、自分の仕事関連の言葉で書かれたテキストなら理解できる 起こったこと、感情、希望が表現されている私信を理解できる				
評価基準	定期試験 7 0 % 授業態度 3 0 %				
認定条件	・ 3分の2以上の出席 ・ 成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目	文字語彙				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開		
回数	単元	内容
1	お知らせや案内を読もう	日時・場所や方向の読み方を学ぶ 意味を間違えやすい言葉を学ぶ
2		似ている言葉、特別な表現方法について学ぶ 家やアパートの案内で使われている特別な言葉を学ぶ
3	身のまわりの文書を読もう	強調形、比較を表す文を学ぶ 範囲を表す言葉を学ぶ
4		注意や禁止を表す表現を学ぶ 条件を表す言葉を学ぶ
5	通信文を読もう	「あげる」「くれる」「もらう」を表す敬語や「します」「です」で表す敬語を学ぶ 依頼を表す表現を学ぶ
6		特別な敬語を学ぶ 「～したい」「～してもらいたい」ときの敬語を学ぶ
7	新聞を読もう	見出しによく使われる省略形を学ぶ グラフの説明によく出てくる言葉を学ぶ
8		必要な情報の探し方、情報の違いを正確に読める方法を学ぶ 「例え」を表す表現を学ぶ
9	日記や小説を読もう	日本語らしい表現を学ぶ 事実と筆者の気持ちを区別して理解する方法を学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	書き言葉に慣れよう①	漢語と和語を繰り返し学ぶ
12	書き言葉に慣れよう②	助詞のような働きをする言葉を学ぶ 文型の組み合わせを繰り返し学ぶ
13	読むスピードを上げよう①	話の内容を理解する方法を学ぶ 「どんな・だれが・何が」に注目して考える
14	読むスピードを上げよう②	「長い文」に慣れる 知らない言葉を推測する
15	読むスピードを上げよう③	話の続きを予測する 「指示語」を意識する
16	読むスピードを上げよう④	文章の構造を理解する 筆者の気持ちを理解する
17	さまざまなタイプの文章を読む①	メール、手紙を読む
18	さまざまなタイプの文章を読む②	メモ、指示文を読む
19	さまざまなタイプの文章を読む③	意見文、説明文、エッセイを読む
20	まとめ	定期試験の実施
21	生活や仕事の中でよく見られる文章を読む①	商品の広告、募集広告を読む
22	生活や仕事の中でよく見られる文章を読む②	パンフレットを読む

23	生活や仕事の中でよく見られる文章を読む③	お知らせを読む
24	生活や仕事の中でよく見られる文章を読む④	グラフ・ビジネスメールを読む
25	内容理解（短文）	日本語能力試験の問題に慣れる
26	内容理解（中文）	日本語能力試験の問題に慣れる
27	内容理解（長文）①	日本語能力試験の問題に慣れる
28	内容理解（長文）②	日本語能力試験の問題に慣れる
29	情報検索	日本語能力試験の問題に慣れる
30	まとめ	定期試験の実施
31	日本語能力試験対策①	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
32	日本語能力試験対策②	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
33	日本語能力試験対策③	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
34	日本語能力試験対策④	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
35	日本語能力試験対策⑤	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
36	日本語能力試験対策⑥	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
37	日本語能力試験対策⑦	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
38	日本語能力試験対策⑧	日本語能力試験N3の模擬問題を解いてみよう
39	模擬試験	日本語能力試験N3の過去問題を解いてみよう
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	聴解		
必修選択	必修	(学則表記)	聴解		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	4	80
使用教材	①日本語総まとめN3聴解②新完全マスター聴解N3 ③ドリル&ドリルN3聴解			出版社	①(株)アスク出版②(株)スリーエーネット ワーク③(株)ユニコム

科目の基礎情報②

授業のねらい	日常的な話を聞きとる力を身につける				
到達目標	- 身近な話題について、明瞭で共通語による話し方の会話なら要点を理解できる - 話し方がゆっくり、はっきりとしているなら、時事問題や個人的若しくは仕事上の話題について理解できる - 話し方がゆっくり、はっきりとしているなら、ラジオやテレビ番組要点を理解できる				
評価基準	定期試験 70% 授業態度 30%				
認定条件	3分の2以上の出席 - 成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	夏山 璃奈 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	準備をしましょう	発音（促音、長音、短縮形）について学ぶ 文法：あげもらい、受身形、使役形について学ぶ
2		文法：敬語表現について学ぶ 会話表現：口語表現について学ぶ
3	問題のパターンに慣れましょう	発話表現について、即時応答について、課題理解について学ぶ
4		ポイント理解について、概要理解について学ぶ
5	いろいろな場所で聞きましょう	町で聞くフレーズを理解する、天気予報・交通情報から必要な情報を聞き取る 学校で耳にする表現を理解する
6		職場での敬語表現を理解する 病院やいろいろな店でよく使われる表現を理解する
7	色々な内容を聞きましょう	人や物の特徴を理解する 場所・方向・位置を理解する
8		数・数字に関する表現を理解する 順序や比較の表現を理解する

9	実践	日本語能力試験N3の問題に慣れる
10	まとめ	定期試験の実施
11	音声の特徴に慣れる	似ている音を聞き分ける
12		音の高さや長さ、変化に慣れる
13	「発話表現」のスキルを学ぶ	問題形式を学ぶ 状況説明文を聞き分ける
14		許可や依頼の発話を聞き分ける
15		状況説明文を理解する
16	「即時応答」のスキルを学ぶ	問題形式を学ぶ だれの動作かに注意する
17		会話で使われる表現に注意する
18		間接的な答え方に注意する
19	模擬試験	日本語能力試験N3の過去問題を解く
20	まとめ	定期試験の実施
21	「課題理解」のスキルを学ぶ	問題形式を学ぶ すべきことを考える
22		最初にすることを考える
23	「ポイント理解」のスキルを学ぶ	問題形式を学ぶ 選択肢と同じ言葉に注意して聞く
24		肯定的な答え方か否定的な答え方かを考える
25		追加情報に注意する
26	「概要理解」のスキルを学ぶ	問題形式を学ぶ 話題をつかみ、全体として言いたいことを考える
27		前置きの表現を手掛かりにして意図を考える
28		話のパターンを手掛かりにして意見・主張を聞き取る
29	模擬試験	日本語能力試験N3の過去問題を解いてみよう
30	まとめ	定期試験の実施
31	日本語能力試験対策①	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
32	日本語能力試験対策②	日本語能力試験N3の模擬問題を解く

33	日本語能力試験対策③	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
34	日本語能力試験対策④	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
35	日本語能力試験対策⑤	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
36	日本語能力試験対策⑥	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
37	日本語能力試験対策⑦	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
38	日本語能力試験対策⑧	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
39	模擬試験	日本語能力試験N3の模擬問題を解く
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	漢字		
必修選択	必修	(学則表記)	漢字		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	4	80
使用教材	①日本語総まとめN3漢字 ②新完全マスター漢字・語彙N3			出版社	①株式会社アスク出版 ②株式会社スリーエーネットワーク

科目の基礎情報②

授業のねらい	日常生活でよく使われる漢字・語彙を身につける				
到達目標	状況に応じて「読み」「書き」「意味の理解」ができる				
評価基準	定期試験 70% 小テスト 20% 授業態度 10%				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目	文法、読解、作文				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	街中で見かける漢字 人間関係を表す言葉	駐車場・横断歩道での漢字を読む / 家族と友達、性格に関わる言葉を学ぶ
2		サイン・駅のホームでの漢字を読む / 付き合い、気持ちを表す言葉を学ぶ
3		電車・バスの中での漢字を読む / 毎日の生活に関わる言葉を学ぶ
4	施設内で見える漢字 生活に関わる言葉	レストランでの漢字を読む / 食生活に必要な言葉を学ぶ
5		地図を読む / 家に関わる言葉を学ぶ
6		病院や緊急時の漢字を読む / 美容・健康に関わる言葉を学ぶ

7		食品に関わる漢字を読む① / 病気に関わる言葉を学ぶ
8	生活に関わる漢字 趣味に関わる言葉	食品に関わる漢字を読む② / スポーツ、芸術に関わる言葉を学ぶ
9		機械に関わる漢字を読む / ファッションに関わる言葉を学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11		スーパーや広告での漢字を読む / 旅行に関わる言葉を学ぶ
12	買い物に関わる漢字 学校で使う言葉	通信販売での漢字を読む / 学校生活（小中高）で使う言葉を学ぶ
13		注文と受け取りに関わる漢字を読む / 学校生活（大学）で使う言葉を学ぶ
14		メールとアンケートの書き方を学ぶ / 仕事で使う言葉を学ぶ
15	「書く」漢字 仕事で使う言葉	作文の書き方を学ぶ / コンピュータ、郵便、電話に関わる言葉を学ぶ
16		問診票の書き方を学ぶ / 事件、事故に関わる言葉を学ぶ
17		天気予報・求人広告を読む / 政治・経済に関わる言葉を学ぶ
18	「読む」漢字 社会に関わる言葉	スポーツ・経済の記事を読む / 行事・宗教に関わる言葉を学ぶ
19		地球温暖化・政治の記事を読む / 季節と天気、地理に関わる言葉を学ぶ
20	まとめ	定期試験の実施
21	訓読みの漢字 自然に関わる言葉	訓読みの名詞を学ぶ / 植物、動物に関わる言葉を学ぶ
22	訓読みの漢字 数と量に関わる言葉	訓読みの動詞を学ぶ / 数と寮に関わる言葉を学ぶ
23	訓読みの漢字 時間に関わる言葉	訓読みの動詞を学ぶ / 時間に関わる言葉を学ぶ
24	訓読みの漢字 和語動詞の言葉	訓読みの形容詞を学ぶ / 和語動詞の言葉を学ぶ①
25	音読みの漢字 和語動詞の言葉	音読みで作ることばを学ぶ / 和語動詞の言葉を学ぶ②
26	音訓読みの漢字 漢語動詞の言葉	音読みと訓読みで作ることばを学ぶ / 漢語動詞の言葉を学ぶ①
27	政治・経済・社会に関わる漢字 漢語動詞の言葉	政治・経済・社会に関わる漢字を学ぶ① / 漢語動詞の言葉を学ぶ②
28	政治・経済・社会に関わる漢字	政治・経済・社会に関わる漢字を学ぶ② / 形容詞の言葉を学ぶ①
29	形容詞の言葉	政治・経済・社会に関わる漢字を学ぶ③ / 形容詞の言葉を学ぶ②
30	まとめ	定期試験の実施
31	教育・文化・生活に関わる漢字	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ① / 副詞の言葉を学ぶ①

32	副詞の言葉	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ② / 副詞の言葉を学ぶ②
33	教育・文化・生活に関わる漢字	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ③ / オノマトペの言葉を学ぶ①

34	オノマトベの言葉	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ④ / オノマトベの言葉を学ぶ②
35	教育・文化・生活に関わる漢字 間違えやすい漢語	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ⑤ / 間違えやすい漢語を学ぶ①
36	交通・旅行に関わる漢字 間違えやすい漢語	交通・旅行に関わる漢字を学ぶ① / 間違えやすい漢語を学ぶ②
37	交通・旅行に関わる漢字 言い換え類義語	交通・旅行に関わる漢字を学ぶ② / 言い換え類義語を学ぶ①
38	音読みの漢字 言い換え類義語	音読みの動詞を学ぶ / 言い換え類義語を学ぶ②
39	音読みの漢字 複合語	音読みの名詞や形容詞を学ぶ / 複合語を学ぶ
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	語彙		
必修選択	必修	(学則表記)	語彙		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	4	80
使用教材	①日本語総まとめN3漢字 ②新完全マスター漢字・語彙N3			出版社	①株式会社アスク出版 ②株式会社スリーエーネットワーク

科目の基礎情報②

授業のねらい	日常生活でよく使われる漢字・語彙を身につける				
到達目標	状況に応じて「読み」「書き」「意味の理解」ができる				
評価基準	定期試験 70% 小テスト 20% 授業態度 10%				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目	文法、読解、作文				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	街中で見かける漢字 人間関係を表す言葉	駐車場・横断歩道での漢字を読む / 家族と友達、性格に関わる言葉を学ぶ
2		サイン・駅のホームでの漢字を読む / 付き合い、気持ちを表す言葉を学ぶ
3		電車・バスの中での漢字を読む / 毎日の生活に関わる言葉を学ぶ
4	施設内で見える漢字 生活に関わる言葉	レストランでの漢字を読む / 食生活に必要な言葉を学ぶ
5		地図を読む / 家に関わる言葉を学ぶ
6		病院や緊急時の漢字を読む / 美容・健康に関わる言葉を学ぶ

7		食品に関わる漢字を読む① / 病気に関わる言葉を学ぶ
8	生活に関わる漢字 趣味に関わる言葉	食品に関わる漢字を読む② / スポーツ、芸術に関わる言葉を学ぶ
9		機械に関わる漢字を読む / ファッションに関わる言葉を学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11		スーパーや広告での漢字を読む / 旅行に関わる言葉を学ぶ
12	買い物に関わる漢字 学校で使う言葉	通信販売での漢字を読む / 学校生活（小中高）で使う言葉を学ぶ
13		注文と受け取りに関わる漢字を読む / 学校生活（大学）で使う言葉を学ぶ
14		メールとアンケートの書き方を学ぶ / 仕事で使う言葉を学ぶ
15	「書く」漢字 仕事で使う言葉	作文の書き方を学ぶ / コンピュータ、郵便、電話に関わる言葉を学ぶ
16		問診票の書き方を学ぶ / 事件、事故に関わる言葉を学ぶ
17		天気予報・求人広告を読む / 政治・経済に関わる言葉を学ぶ
18	「読む」漢字 社会に関わる言葉	スポーツ・経済の記事を読む / 行事・宗教に関わる言葉を学ぶ
19		地球温暖化・政治の記事を読む / 季節と天気、地理に関わる言葉を学ぶ
20	まとめ	定期試験の実施
21	訓読みの漢字 自然に関わる言葉	訓読みの名詞を学ぶ / 植物、動物に関わる言葉を学ぶ
22	訓読みの漢字 数と量に関わる言葉	訓読みの動詞を学ぶ / 数と算に関わる言葉を学ぶ
23	訓読みの漢字 時間に関わる言葉	訓読みの動詞を学ぶ / 時間に関わる言葉を学ぶ
24	訓読みの漢字 和語動詞の言葉	訓読みの形容詞を学ぶ / 和語動詞の言葉を学ぶ①
25	音読みの漢字 和語動詞の言葉	音読みで作ることばを学ぶ / 和語動詞の言葉を学ぶ②
26	音訓読みの漢字 漢語動詞の言葉	音読みと訓読みで作ることばを学ぶ / 漢語動詞の言葉を学ぶ①
27	政治・経済・社会に関わる漢字 漢語動詞の言葉	政治・経済・社会に関わる漢字を学ぶ① / 漢語動詞の言葉を学ぶ②
28	政治・経済・社会に関わる漢字	政治・経済・社会に関わる漢字を学ぶ② / 形容詞の言葉を学ぶ①
29	形容詞の言葉	政治・経済・社会に関わる漢字を学ぶ③ / 形容詞の言葉を学ぶ②
30	まとめ	定期試験の実施
31	教育・文化・生活に関わる漢字	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ① / 副詞の言葉を学ぶ①

32	副詞の言葉	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ② / 副詞の言葉を学ぶ②
33	教育・文化・生活に関わる漢字	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ③ / オノマトペの言葉を学ぶ①

34	オノマトベの言葉	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ④ / オノマトベの言葉を学ぶ②
35	教育・文化・生活に関わる漢字 間違えやすい漢語	教育・文化・生活に関わる漢字を学ぶ⑤ / 間違えやすい漢語を学ぶ①
36	交通・旅行に関わる漢字 間違えやすい漢語	交通・旅行に関わる漢字を学ぶ① / 間違えやすい漢語を学ぶ②
37	交通・旅行に関わる漢字 言い換え類義語	交通・旅行に関わる漢字を学ぶ② / 言い換え類義語を学ぶ①
38	音読みの漢字 言い換え類義語	音読みの動詞を学ぶ / 言い換え類義語を学ぶ②
39	音読みの漢字 複合語	音読みの名詞や形容詞を学ぶ / 複合語を学ぶ
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	会話・作文		
必修選択	必修	(学則表記)	会話・作文		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	4	80
使用教材	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ ①中級へ行こう 日本語の文型と表現55 第2版 ②中級を学ぼう 中級前期			出版社	株式会社スリーエーネットワーク

科目の基礎情報②

授業のねらい	(会話) 自分の経験や考えを口語で表現する方法を身につける (作文) 自分の経験や考えを文語で表現する				
到達目標	・日本での旅行中に最も起こりやすい大抵の状況に対処することができる ・日常生活に直接関係のあることについて、準備なしで会話に入ることができる ・個人的な関心事について、準備なしで会話に入ることができる ・現実や想像上の出来事、経験について順序だてて詳細に書くことができる				
評価基準	定期試験 70 % 課題 20 % 授業態度 10 %				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目	文法、文字語彙				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	夏山 璃奈 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	クラスで自己紹介をする 短作文①	雛型を使って友達とロールプレイをする・「代表的な・伝統的な・最も知られている」物/人/場所/祭りについて、短作文を書く
2	テーマに応じた作文①	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「ファストフード」について作文を書く
3	自分の国の料理の作り方を教える 短作文②	雛型を使って友達とロールプレイをする・「日本の生活」について短作文を書く
4	テーマに応じた作文②	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「地震」について作文を書く
5	飲み会などに誘う時のやりとり 短作文③	雛型を使って友達とロールプレイをする・「人」の行動や心情について短作文を書く / 理由を述べる表現を使って短作文を書く
6	テーマに応じた作文③	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「最近の～」について、自身の考えを理由を交えて作文を書く
7	誘いを断る時のやりとり 短作文④	雛型を使って友達とロールプレイをする・「子どもの時」と「今」を比較して短作文を書く

9	友達を慰める・励ます・短作文⑤	雛型を使って友達とロールプレイをする・「今住んでいる部屋」について短作文を書く / 1つの動作や手順について説明文を書く
10	まとめ	定期試験の実施
11	友達を慰める・励ます・テーマに応じた作文⑤	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・インタビューした内容を作文で表現する
12	パーティーで初対面の人と話す 短作文⑥	雛型を使って友達とロールプレイをする・「～していること」について短作文を書く
13	テーマに応じた作文⑥	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「私の国で発明された物」について作文を書く
14	電話をかけて伝言を頼む 短作文⑦	雛型を使って友達とロールプレイをする・「過去の状態」を短作文で表現する
15	テーマに応じた作文⑦	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「リサイクル」について、具体例を交えながら作文を書く
16	医者に症状を説明する 短作文⑧	雛型を使って友達とロールプレイをする・「料理の味」「考え方」「習慣」について短作文を書く
17	テーマに応じた作文⑧	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「身振り」について作文を書く
18	財布をなくして説明する 短作文⑨	雛型を使って友達とロールプレイをする・「私の国の気候」について、紹介文を書く
19	テーマに応じた作文⑨	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・テーマに応じた自分自身の意見を作文で表現する
20	まとめ	定期試験の実施
21	希望の部屋を探す 短作文⑩	雛型を使って友達とロールプレイをする・「敬語」を使って短作文を書く
22	テーマに応じた作文⑩	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「日本語の使い方（間違えた経験）」について作文を書く
23	電話でアルバイトに応募する 短作文⑪	雛型を使って友達とロールプレイをする・「～こそ」を使って短作文を書く
24	テーマに応じた作文⑪	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「私の好きな歌」について作文を書く
25	日にち変更の許可を求める 短作文⑫	雛型を使って友達とロールプレイをする・「～より」を使って短作文を書く
26	テーマに応じた作文⑫	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「好きな数字・特別な数字」について作文を書く
27	日常生活でいろいろなことを頼む 短作文⑬	雛型を使って友達とロールプレイをする・「～以来」を使って短作文を書く
28	テーマに応じた作文⑬	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「日本に来てわかったこと」について作文を書く
29	先生に訂正を求める・短作文⑭	雛型を使って友達とロールプレイをする・「～ことに」を使って短作文を書く
30	まとめ	定期試験の実施
31	先生に訂正を求める・テーマに応じた作文⑭	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「くしゃみをしたら」について作文を書く

32	手伝いを申し出る 短作文⑮	雛型を使って友達とロールプレイをする・「私の国の首都・町」について短作文を書く
33	テーマに応じた作文⑮	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「目上の方への手紙やメール」の書き方について学ぶ
34	注文の間違いを言う 短作文⑯	雛型を使って友達とロールプレイをする・「グラフを見て」説明文を書く
35	テーマに応じた作文⑯	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「正月料理・特別な料理」について紹介文を書く
36	ごみの出し方を注意されて 短作文⑰	雛型を使って友達とロールプレイをする・「～だらけ」を使って短作文を書く
37	テーマに応じた作文⑰	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「仕事の良い面・大変な面」について作文を書く
38	交通事故の状況を説明する 短作文⑱	雛型を使って友達とロールプレイをする・「これさえあれば～」を使って短作文を書く
39	テーマに応じた作文⑱	新しい語彙や表現を使って自由に発表する・「人に会うとき気をつけていること」について作文を書く
40	まとめ	定期試験の実施

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	文化・技能		
必修選択	必修	(学則表記)	文化・技能		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(秋季一般コース)	4	80
使用教材	特定技能1号外食業・飲食品製造業技能測定試験 学習用テキスト			出版社	一般社団法人日本フードサービス協会

科目の基礎情報②

授業のねらい	日本の食文化を知る				
到達目標	日本の外食業・飲食品製造業における知識や技術を学び、日本の食文化を理解し、自国のそれと比較することができる。 特定技能1号外食業・飲食品製造業技能測定試験に合格する。				
評価基準	定期試験 7 0 % 課題 2 0 % 授業態度 1 0 %				
認定条件	・ 3分の2以上の出席 ・ 成績評価で「C」以上				
関連資格					
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	夏山 璃奈 他3人			実務経験	○
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	接客全般について	接客サービスについて、接客における基本動作について、食事のマナーについて学ぶ
2		配慮が必要なお客様への対応について、適切な配膳（サー빙）について、接客基本用語とその使い方について学ぶ
3		食に関する知識について学ぶ
4		店舗管理に関する知識について、クレーム対応に関する知識について、緊急時の対応に関する知識について学ぶ

5	飲食物調理について	食材（原材料）に関する知識について学ぶ
6		下処理に関する知識について学ぶ
7		各調理方法に関する知識について学ぶ
8		調理機具・調理器具・備品などに関する知識について学ぶ
9		労働安全衛生に関する知識について学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	衛生管理について	食中毒に関する基礎知識について学ぶ
12		食中毒予防3原則について、食中毒をひきおこす代表的な細菌やウイルスについて学ぶ
13		原材料の受入れの確認について、冷蔵・冷凍庫の温度の確認について、交差汚染・二次汚染の防止について、調理器具などの洗浄・消毒・殺菌について学ぶ
14		トイレの洗浄・消毒について、従業員の健康管理・衛生的な作業着の着用などについて、衛生的な手洗いの実施について、清掃管理（調理場）及び廃棄物処理について学ぶ
15		HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の知識について学ぶ
16		「加熱しないもの」・「加熱するもの」の管理方法について、「加熱と冷却をくりかえすもの」の管理方法について学ぶ
17		衛生管理の記録について学ぶ
18	復習①	模擬問題にチャレンジする
19	復習②	模擬問題にチャレンジする
20	まとめ	定期試験の実施
21	一般衛生管理の基礎について	作業場に入る前にしておくことを学ぶ
22		作業場について学ぶ
23		一般衛生管理の基礎について整理する
24	製造工程管理の基礎について	原材料の管理について、製造工程の管理と注意事項について学ぶ
25		製品の管理について、アレルギー食品の管理について、薬剤の管理について学ぶ
26	労働安全衛生について	労働安全衛生法、安全のための正しい服装について、作業手順について学ぶ
27		労働災害について、主な労働災害の予防について、異常事態発生時の対応について学ぶ
28		労働災害や異常事態への対応について、「かもしれない」という意識について、5S活動と安全について学ぶ

29	復習③	模擬問題にチャレンジする
30	まとめ	定期試験の実施
31	復習④	模擬問題にチャレンジする
32	食品安全・品質管理の基礎について	安全な食品を作るために、安全な食品を作るための全体像について学ぶ
33		食中毒について学ぶ
34		微生物の増殖について、微生物の増殖を防ぐための方法について学ぶ
35	HACCPによる 製造工程の衛生管理について	HACCPについて、3つの危害要因について学ぶ
36		HACCPの7つの原則について、作業現場でのHACCPの実践について学ぶ
37	復習⑤	模擬問題にチャレンジする
38	復習⑥	模擬問題にチャレンジする
39	復習⑦	模擬問題にチャレンジする
40	まとめ	定期試験の実施